

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 30,729,183】	【流動負債】	【 38,705,858】
現金及び預金	10,367,296	買掛金	8,440,586
売掛金	20,333,529	短期借入金	22,250,000
前払費用	142,730	未払金	944,918
仮払金	7,586	未払費用	4,156,738
未収入金	42	預り金	409,016
貸倒引当金	△122,000	仮受金	10,000
【固定資産】	【 888,060】	未払法人税等	310,000
(有形固定資産)	(5)	未払消費税	2,184,600
車輜運搬具	3		
工具器具備品	2	負債の部合計	38,705,858
(投資その他の資産)	(888,055)	純資産の部	
出資金	310,000	【株主資本】	【 △7,088,615】
敷金	307,200	(資本金)	(10,000,000)
長期前払費用	84,375	資本金	10,000,000
差入保証金	186,480	(資本剰余金)	(12,000,000)
		資本準備金	12,000,000
		(利益剰余金)	(△29,088,615)
		繰越利益剰余金	△29,088,615
		純資産の部合計	△7,088,615
資産の部合計	31,617,243	負債及び純資産の部合計	31,617,243

個 別 注 記 表

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く。）は定額法）を採用しています。

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

2. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

3. 収益及び費用の計上基準

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

20,000株